

2. 環境フェスタの振り返り

環境ネットでは、令和6年10月19日（土）に開催された環境フェスタにて、調布市に拠点をおく一般社団法人えねこやに依頼し、太陽光発電による再生可能エネルギー生活を体験できる「移動式えねこや」の出展を行いました。

「えねこや」は、太陽光発電だけでなく、無電力ペレットストーブ、高断熱、高气密の省エネを体験できるすぐれものです。

また、「えねこや」前にて高断熱効果や、LED電球と白熱電球の消費電力量の差（同じ60Wの明るさで、LED電球は白熱電球の約8分の1）が良く分かる模型などを使用し、省エネ体験をしてもらいました。

来場者には、「えねこや」の中に入り、実際に見て触って感じることで、エネルギーや省エネへの関心を高めてもらい、自身のお住いの住宅へ太陽光発電や二重窓を導入したり、断熱性の高い住宅を選ぶきっかけを作ることが今回の狙いでした。

「えねこや」を実際に体験した市民は、エネルギーの自給自足を実現した「えねこや」の仕組みや木製窓枠、断熱窓等の省エネ効果に驚くとともに、それらの自宅への設置等にも興味を持たれていました。また、今年度の環境フェスタでは子ども連れの家族の来場も多く、楽しくスタッフの説明を聞き、再エネ省エネを体感する子どもたちの姿も見られました。このように、環境ネットワークとしては、「えねこや」の出展により市民の皆様にエネルギーや地球温暖化について、じっくりと考える機会を提供することができました。



↑ 到着したえねこや



↑ 太陽光発電パネル



↑ えねこや前のイベント



↑ えねこや内部



↑ 断熱効果を触って体験



↑ 太陽光の調理器具